

## Press Release

### サステナブルを体現する RAW フィニッシュに The Ones シリーズの「8331」「8341」を追加

株式会社ジェネレックジャパン（代表取締役：村井幹司、本社：東京都港区）は、フィンランドのスピーカー・ブランド Genelec が展開する The Ones シリーズ「8331」と「8341」の新たなカラー・ラインナップとして、RAW フィニッシュを追加することを発表します。



RAW フィニッシュは、リサイクル・アルミニウムの風合いそのままの仕上げを特徴とし、あえて無塗装とすることで塗料や仕上げ材を使用することなく、さらに環境に優しいスピーカーへと仕上がっていることが大きな特徴です。

Genelec のサステナブル志向により誕生した RAW フィニッシュは、Genelec のスタジオ・モニター製品がおよそ 95%ものリサイクル・アルミニウムを採用しているからこそ実現した仕上げでもあり、現在では地球環境に大きな関心を持つ世界中の皆様からご評価いただくに至っております。

The Ones シリーズの 8331 と 8341 は、Genelec が究極のポイント・ソース・モニターとして開発した 3 ウェイ同軸モニターです。制作時における一貫した判断の促進のみならず、リスナーの疲労感の原因となる不自然なサウンドイメージを最小限に抑え、従来以上の長時間リスニングにも対応します。

なお、2022 年中に販売される RAW フィニッシュの売上の一部は、現在の社会情勢の影響を受けている AES（Audio Engineering Society）へ寄付することが決定しております。

受注に関しましては本日 2022 年 8 月 1 日（月）より開始いたします。詳しくはジェネレックジャパンまでお問い合わせください。

## | RAW フィニッシュ詳細ページ URL

[www.genelec.jp/raw/](http://www.genelec.jp/raw/)

## | 商品の詳細

### 8331ARw

オープン・プライス



●最大 SPL レベル：104dB/110dB (1/0.5m) ●周波数応答：45Hz-37kHz (-6dB) ●周波数応答の精度：±1.5dB (58Hz - 20kHz) ●自己生成ノイズ (A 特性、1m)：0dB ●ベース・ドライバー、デュアル：142×76mm 楕円形 ●ミッド・ドライバー：90mm 同軸 ●トレブル・ドライバー：19mm 同軸 ●アンプ出力：72W + 36W + 36W ●オーディオ入力：XLR アナログ、AES/EBU ●：(Iso-Pod™含む)：H350×W189×D212mm ●質量：6.2kg

製品ページ

[www.genelec.jp/studio-monitors/sam-coaxial-studio-monitors/8331-sam-studio-monitor/](http://www.genelec.jp/studio-monitors/sam-coaxial-studio-monitors/8331-sam-studio-monitor/)

### 8341ARw

オープン・プライス



●最大 SPL レベル：110dB/116dB (1/0.5m) ●周波数応答：38Hz-37kHz (-6dB) ●周波数応答の精度：±1.5dB (58Hz - 20kHz) ●自己生成ノイズ (A 特性、1m)：<3dB ●ベース・ドライバー、デュアル：178×97mm 楕円形 ●ミッド・ドライバー：90mm 同軸 ●トレブル・ドライバー：19mm 同軸 ●アンプ出力：250W + 150W + 150W ●オーディオ入力：XLR アナログ、AES/EBU ●：(Iso-Pod™含む)：H370×W237×D243mm ●質量：9.8kg

製品ページ

[www.genelec.jp/studio-monitors/sam-coaxial-studio-monitors/8341-sam-studio-monitor/](http://www.genelec.jp/studio-monitors/sam-coaxial-studio-monitors/8341-sam-studio-monitor/)

## 商品の特徴

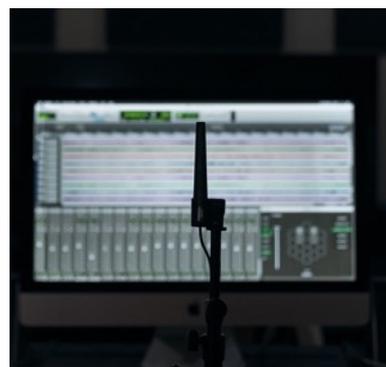
### 塗装の工程をあえて省いたことで表現されるサステナブル志向



RAW フィニッシュはあえて塗装の工程を省くことで、塗料や仕上げ材などの使用を排除。およそ95%のリサイクル・アルミニウムをエンクロージャーに採用していることも相まって、さらに地球環境に配慮したスピーカーとなりました。また、美しく輝くりサイクル・アルミニウムの質感は、個体それぞれで異なる表情を見せる世界でたったひとつのもの。唯一無二の魅力を皆様の元へお届けいたします。

### 一貫したバランスのミックスを可能とする GLM™ との密接な連携

今回 RAW フィニッシュに加わった 8331 と 8341 は、昨年 2021 年に登場から 15 周年を迎え、より強力で優れたキャリブレーション機能を提供するスピーカー・マネージメント・ソフトウェア「GLM (Genelec Loudspeaker Manager) ソフトウェア」とも密接に連携。世界中の何千ものスタジオのデータを元として、スピーカーが設置された部屋の特性により発生する音響的な影響を最小限に抑制し、どこの部屋でも意図したとおりのバランスで再生されるミックスを生み出すお手伝いをいたします。



※GLM™ についての詳細は [www.genelec.jp/glm/](http://www.genelec.jp/glm/) をご参照ください。

### フィンランドを代表するデザイナーと共同で開発された 極めて合理的なデザイン

フィンランドを代表する工業デザイナー、ハッリ・コスキネンと共同で開発したエンクロージャーには、Minimum Diffraction Enclosure (MDE™) テクノロジーを採用。流麗なカーブを描くウェーブガイドを搭載したこのテクノロジーにより、デザイン面での優位性だけではなく、エンクロージャー自体で発生する音の回折を最小限に抑え、フラットな周波数特性や正確なイメージングなど優れた特性も実現しています。

## Genelec のサステナブルへの取り組みについて



Genelec は、1978 年の創業時から、自然との共存を常に大切にして参りました。フィンランド・イーサルミの豊かな自然に囲まれた美しい湖畔を臨む本社兼工場には、およそ 450 ものソーラーパネルを設置し、年間消費電力の 30%を賄っています。また、エンクロージャーの素材にリサイクル・アルミニウムを採用していることも、優れた音響特性の実現やより自由なデザインの実現等に加え、地球環境への配慮が

大きな理由となっております。内部に搭載しているアンプも駆動力に優れながら省電力を実現しており、また長くご愛用いただくために徹底した品質管理を行っています。

### ■Genelec について

Genelec のミッションはサウンドをできるだけ忠実に再現することで、お客様の夢を叶える手助けをすることです。Genelec は 1978 年以来、高品質のスタジオ・モニターおよびアクティブ・スピーカーを開発し続けております。他の追随を許さない Genelec の研究開発への取り組みは、数々の業界初となる製品を生み出し、アクティブ・モニターで業界を牽引する存在として活躍しています。株式会社ジェネレックジャパンは、日本のお客様に対するサービスとサポートをさらに強化し、Genelec ブランドおよび革新的技術を皆様にご紹介しています。

[www.genelec.jp](http://www.genelec.jp)

### ■本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社ジェネレックジャパン 担当：浅田

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-22-21 | Tel : 03-6441-0591 | email : [press@genelec.co.jp](mailto:press@genelec.co.jp)

※高解像度画像等は、下記 URL よりダウンロードいただけます。

[www.genelec.jp/press/20220801\\_theones\\_raw/](http://www.genelec.jp/press/20220801_theones_raw/)